

湧水だより

令和3年正月
渡里湧水群を活かす会

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年は春先からの新型コロナウイルス騒動に振り回された一年となってしまいましたが、只々早期の終息を期待しながらの活動を続けることが我々の使命と考えています。

この1年間は総会も開くことが出来ませんでしたし、楽しみにしていた研修会や類似団体との交流ばかりか、湧水活動後の懇談会さえも自粛の状態が続いてしまいました。

それでも年末の最後となる忘年会の開催に代わる「納会」を行うこととなり、当日は48名の会員と茨城大学ボランティアサークルのメンバー10名が集合し、各班に分散しての「湧水の日」活動を行うことが出来ました。

11時からの納会には参加できない茨城大学ボランティアサークルのメンバーと、所用で帰宅する会員数名を除いた出席者が特設の野外ステージ前方に点在した形で席に着き納会が始まりました。

熱々のけんちん汁を何杯もお代わりしながらの久しぶりでの懇談会を楽しみましたが、12時を過ぎたところで中締めとなり全員で後片付けを行ってから解散となりました。



令和2年12月13日（日）

11時より

「渡里湧水群を活かす会」

納会会場

湧水活動現地特設ステージ

特製弁当と現地で調理された「けんちん汁」 それとビール1本がセットで久しぶりでの懇談会を楽しむことが出来ましたが、予定されていたカラオケは残念ながら次回のお楽しみとなり中止となりました。

